

農業水利基本調査（公共）

【117（117百万円）】

対策のポイント

食料の安定供給に不可欠な農業用水の安定的な確保や、その有効利用を図るため、農業用水の利用実態を的確に把握し、水利用をめぐる諸課題等に関する対処方針を構築します。

<背景／課題>

- ・農業用水は、食料の安定供給に不可欠の資源である。また、農業用水は、我が国水利利用の約3分の2を占めており、網状に張り巡らされた農業水利施設により地域の水環境を形成するとともに、水利用を通じて地下水かん養や河川流況の安定化に資するなどの多面的な機能を有しています。
- ・一方、農業用水は、近年の小雨化傾向や新規水資源の困難化等による水需要の逼迫等の諸課題が顕在化してきています。
- ・このような中で、農業用水の安定的な確保とともに、その有効利用を図るため、農業用水の利用実態を的確に把握し、水利用をめぐる諸課題等に関する対処方針を構築することが重要です。

政策目標

農業用水の安定的な確保及び有効利用

<主な内容>

1. 水利用実態調査

社会情勢の変容とともに変化する農業用水の利用実態を的確に把握するため、取水施設ごとのかんがい面積や取水量等の調査を行います。

2. 水利調整課題調査

農業用水の地域用水としての利活用（防火、消流雪、良好な景観の形成等）や、農業用水の循環構造（地下水かん養や河川流況安定機能等）、渇水時の水利調整など、水利調整及び農業用水の有効利用に関する調査を行うとともに、水利調整課題に関する方針の検討を行います。

〔国費率：10／10〕

事業実施主体：国

[お問い合わせ先：農村振興局水資源課（03-3592-6810）]